

# Kemeko チューブレスタイヤ パンク修理キット3

## 【必ず最初にお読みください】

本キットは充填用カートリッジには Co2 が充填されています。

Co2 ガスは通常の空気とは違い透過率が高い為修理後は必ずエアの入れ替えを行ってください。

修理後はエアの入れ替えを行うので規定空気圧にするのではなく、お近くのショップやスタンドに到着することが出来ればよいわけですから無駄にカートリッジを消費する必要はありませんがそのかわりに安全のためスピードを落として安全に走行してください。

## 【修理準備】



## 【パンクの穴を塞ぐ作業】

硬くてニードルを挿入しづらい場合はエアを減圧して作業してください。

■タイヤの接地面に刺さった釘などの異物を発見しましたらプライヤー等により抜くわけですが、その際に場所がわからなくならないようにホワイトチョークを使いマーキングしてください。※抜いた後もう一度軽く刺しておくのも良いと思います。



スクリューリーマー

■スクリューリーマー（螺旋状ツール）を穴に差し込み十分に5~10回前後させならします。（汚れを落とし残留した破片を取り除く意味もあります。）

■

1.インサートニードルに茶色の修理剤（バルカシール）の中央部分を挟みます。その際少し接着剤を塗っておくとよいと思います。

ハンドルは女性でも力が入れやすい形状になっています。



左/インサートニードル 右/バルカスティック

2.修理面に潤滑剤として接着剤を多めに垂らし、ニードルと修理剤にも塗布します。 ※この時スクリューリーマーで穴の内部（内側に接着剤を馴染ませるのも良い方法です。）

3.整いましたら穴に強く挿入します。バイクが倒れないようにして体重をかけ挿入します。

内部に貫通し修理剤が押し込まれ、タイヤの内側に修理剤が突出している感覚を感じましたらニードルを抜いてください。

※外に出ている修理剤の長さを見てあまり入っていないように感じたらやり直してください。

イメージは修理材がタイヤの内側にはみ出すほど十分挿入され、それが穴の閉まろうとする力で挟み込まれる様子を感じ取ることです。



■外に残った修理剤をカットしてください。

その際走行しているうちに摩耗するのでタイヤ面と綺麗にそろえる必要はありません、また修理剤が抜けないように注意してください。

唾や飲料などを塗布してエア漏れがないか必ずチェックしてください。

しばらく走ってみて確認することも重要です・

ここまでで穴の修理作業は完了です。



■必ず金属製バルブの摘みを全閉（閉じる/右回し）にしておいてください。

金属バルブを先にタイヤバルブに取り付けておいてもカートリッジを先にねじ込んでおいても構いませんが、**推奨としては本品エアバルブアダプターを先にタイヤバルブに取り付けてからカートリッジをねじ込むこと。**

カートリッジをねじ込む際は一気に回してください。※中途半端に捻じ込むとその間にガスが漏れてしまいます。

タイヤバルブに金属製バルブを取り付ける際は付属のプライヤーでしっかりと取り付けてください。

緩いとガスが漏れてしまいます。

アダプターのツマミと取り付け部に緩みがないか注意が必要です。



※ホイールの形状により金属バルブが取り付けにくい場合は画像のように付属のフレキシブルバルブをバイパスしてご利用ください。

■すべて準備出来ましたらツマミを左に回し全開放します。

その際カートリッジが一気に冷えます、真夏でも凍結します。

特に冬季はかなり凍結しますので低温火傷ご注意ください。

※バルブ解放後カートリッジが凍結し、内部にガスが残留する場合がありますので凍結した表面が溶け出すまで放置してください。  
空気圧に関しましては先にもございましたように低速で安全に走行できる量を感じながらタイヤサイズに応じて充填願います。



## 【その他仕様及び付属品について】

### ■収納バッグ

ツールの収納の際は接着剤を潰さないようにご注意ください。外側のベルクロストラップは作業用グローブやウエスの取り付けの際に便利ですがバイク車両にぶら下げることが推奨いたしません。

### ■マルチファンクションプライヤー

余分に飛び出した修理剤(バルカンスティック)のカットや燃料ホースの取り外しの為のプライヤーとしての他に多様なツールとしてご利用頂くことが可能です。

### ■専用接着剤

開封後は乾燥しやすくなりますのでご注意ください。

未開封の場合でもロケーションにより3年から5年の使用期限です、定期的にご確認ください。

### ■バルカンスティック

ロケーションにもよりますが1年から3年の使用期限ですので定期的にご確認ください。

### ■Co2 カートリッジ

未使用の場合は特に使用期限はありませんがバルブに接続した状態の場合は確実に抜けていきますので使い切る方が良いでしょう。

### ■コネクションフレキシブルバルブ

タイヤバルブにストップバルブがダイレクトに接続できない場合などにバイパスとしてご使用ください。

### ■耐油シリコンホース

ガス欠時などにタンクからのバキューム、コックからの取出し時に使用します。

火気厳禁にて自己責任にて行ってください。尚、ガソリンに対し短時間の使用に問題はありますが燃料ホースとして連続した使用には向きませんので代用としてのご使用はおやめ下さい。

### ■ホワイトチョーク

異物を抜き取る前にマーキングを行ってください。また修理後もタイヤのサイドウォールにマーキングすることで状況を確認しやすくします。万一の事故等の場合、現場の状況確保にも役立ちます。

### ■タイラップ

利用方法は沢山ある便利なアイテムです。概ね補強や接続、場合によっては止血等に使用した例もありますが自己責任にてご利用ください。